

事業番号	09 03 12	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	野生鳥獣被害総合対策事業			担当課	部局	農政部	
					課・室	農業技術課	
総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		実施期間	H17 ~		

1 事業の概要

目指す姿	個人ごと(点的)の被害対策から、集落(面的)の被害対策へ転換し、集落全体で住民自らが地域の実情に合わせて、防除対策・捕獲対策・生息環境対策・ジビエ振興を複合的に組み合わせた被害対策を実施することにより、将来的にも持続可能な自立した防除体制の構築を目指す。
------	---

現状(予算編成時)	○野生鳥獣による農作物被害の現状:長野県のH24年度農業被害額は、794,203千円で全国4番目と高い。 ○被害集落支援の現状:県内2,970集落のうち、被害が発生している1,341集落に対して支援を実施。支援内容をより充実し、集落自らが被害対策を実践できる段階までレベルアップしていく必要がある。
-----------	--

県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 法に基づいて市町村が定める被害防止計画の被害防止施策を進めるためには、県が情報の提供や技術的な助言、その他必要な援助を行うよう努めなければならないとされている
	県民との協働による実施:実施は困難	鳥獣被害防止特別措置法、長野県食と農業農村振興計画、鳥獣被害防止総合対策交付金交付要綱

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)					
	被害対策自立集落率(自ら被害対策を実践する集落の割合) :1,341集落のうち、25.7%(H25) → 33%(H27)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H27事業実績	H27(当初)	H27(決算)	H28(当初)
	1 集落組織体制整備事業	直接	集落の実情に合った被害対策の支援 ・集落リーダー等育成研修会の開催(4回) ・集落組織体制指導支援(集落リーダー育成)	631	631	536
	2 野生鳥獣対策支援体制整備	直接	野生鳥獣被害対策に係る現地支援体制の強化を図るための現地対策技術の効果検証及び被害対策技術指導に必要な機材の整備	1,893	1,864	2,172
	3 集落ぐるみの捕獲体制整備事業	直接	農業者等と狩猟者が連携した「集落等捕獲隊」の体制整備 ・「集落等捕獲隊」の設置現地研修会(10回) ・農業者を核とした「集落等捕獲隊」の設置支援	360	360	360
4 新規課題対応技術研究・実証	直接	積雪地帯におけるニホンジカの被害に対応するための取組 ・被害対策会議の開催(3回) ・積雪地帯におけるニホンジカ防除技術実証(2箇所)	190	190		
5 鳥獣被害防止総合対策事業	交付金	地域における被害防止を図るため、侵入防止柵や捕獲機材の導入等を支援(国補10/10)(市町村・市町村協議会等)	404,000	249,836	367,000	
合計			407,074	252,881	370,068	

事業コスト	区分(単位:千円)		25年度	26年度	27年度	28年度
	予算額	前年度繰越				
		当初予算	554,403	658,213	407,074	370,068
		補正予算	-147,078	-266,657	-153,553	
		合計(A)	407,325	391,556	253,521	370,068
	Aの財源	一般財源	617	576	569	563
		県債				
		国庫支出金	403,945	388,353	250,447	367,000
		その他	2,763	2,627	2,505	2,505
	決算額(B)		406,059	374,579	252,881	
概算人件費	職員数(人)	6.00	6.00	6.00	6.00	
	概算人件費(C)	49,548	49,548	49,656	49,656	
	概算事業費(B(A)+C)	455,607	424,127	303,177	419,724	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
自ら被害対策を実践する集落の割合	28%	33%	31%	未達成	38%

目標に対する成果の状況	自ら被害対策を実践する集落の割合についてやや目標数値を達成することができなかったが、引き続き被害対策を集落で実践できるよう取り組んでいく。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	野生鳥獣に負けない集落づくりを引き続き進めるため、現地支援体制の強化を図るとともに、集落ぐるみによる捕獲体制の整備や市町村被害防止計画に沿った取組を積極的に支援していく。